

***Snap-on***<sup>®</sup>

***MTG2000***

-MTG2000 取扱説明書-

安全にお使いいただくために

## 重要

本製品をより効率的にお使いいただくために、取扱説明書の内容についてよくご理解してください。

この取扱説明書は、診断テストや車両故障のおおよその箇所の発見に MTG2000 を使用するのためのもので、故障を修理する方法を記載したものではありません。

本製品を使って車両の診断を行う際には、使用者は、サービス（保守整備）マニュアルと最新の保守整備用公示資料も参照していただくようお願いいたします。

修理仕様に関しては、製造元車両サービスマニュアルまたは他の故障修理の出版物でお確かめ下さい。

## 注意

MTG2000 を十分に活用していただくためには、この取扱説明書に記載されたそれぞれの車両コンピュータコントロールシステムを熟知し熟練されている必要があります。

人的な傷害を未然に防ぐために、必ずパーキング・ブレーキを確実にかけ、また車輪止めを行い、車両の点検・修理を行ってください。車庫などの周囲が囲まれている空間でエンジンを作動させたまま点検を行う際には、必ず十分な換気を行ってください。排気ガス中には意識不明状態や死亡に至らせる恐れのある無色無臭で非常に危険な一酸化炭素が含まれているので、排気ガスは絶対に吸い込まないようにしてください。

診断ケーブルを車両に接続するときは、車両のイグニッションスイッチが OFF の位置にあることを必ず確認してください。イグニッションスイッチが ON の位置にあると、MTG2000 の本体やプログラムを破壊する場合があります。

車両の診断コネクタにケーブルがしっかりと接続されていることを確かめてから、本製品をお使いください。

運転者は、運転中に本製品を操作しないでください。

電源電圧は DC10V 以上 32V 以下でお使いください。

ダイレクトプリンターケーブルは、指定のものをお使いください。

## 禁止事項

ぬれた手で、本製品にふれないでください。本体およびケーブル等を水に濡らしたり、衝撃を与えないでください。

本体およびケーブル、アダプタ等の金属端子部に直接手を触れないでください。汚れによる接触不良や静電気による破壊等が発生する場合があります。

車種によってサービスデータが有効ではない場合は車両システムの変更による可能性があります。

本製品を分解・改造しないでください。本体の SD カードスロットやカートリッジコネクタ部に異物を入れないでください。本製品を直射日光が当たる場所や高温になる場所に置いたり、炎天下の車室内に放置しないでください。

SD カードを脱着する際は、必ず車両診断コネクタから診断ケーブルを外した状態でおこなってください。SD カードを連続的に取外したり、挿入するようなことはおやめください。

本製品に別の製品のケーブルを使用しないでください。

## アドバイス

本機を使用し、何度診断を試みても診断ができない場合は、診断コネクタの接触不良および断線等が考えられますのでご確認ください。また、サポートされていない車両の可能性もあります。

車両側の故障診断機能の対応によってはデータ表示の内容が正しくない場合があります。

## 目次

<b>1.ご使用の前に</b> .....	<b>4</b>
1-1 製品の構成 .....	4
1-2 各部の名称 .....	5
1-3 ユーザー登録.....	6
1-4 ユーザー登録の変更.....	12
1-5 取扱説明書のダウンロード/閲覧.....	13
<b>2.基本的な操作</b> .....	<b>14</b>
2-1 操作パネルの説明 .....	14
2-2 診断の準備 .....	15
2-3 診断するメーカーの選択 .....	17
2-4 作業内容の選択.....	18
2-5 故障コードの読み取り方法 .....	19
2-6 故障コードの消去方法.....	24
2-7 データモニタの表示方法 .....	27
2-8 印刷方法.....	28
2-9 印刷オプション（会社名等の印刷） .....	30
2-10 保存について.....	31
2-11 エンジンライブデータの表示方法 .....	33
2-12 作業サポート.....	34
<b>3.初期設定</b> .....	<b>35</b>
3-1 コントラストの調整方法 .....	35
3-2 操作音量の調整方法.....	36
3-3 ボタン音の設定方法.....	37
3-4 スクロール音の設定方法 .....	38
3-5 時計の調整方法 .....	39
3-5 動作モードの設定 .....	40
3-5 本体 ID の確認方法.....	41
3-6 ブラウザ接続モードでの設定変更 .....	42
<b>4.ブラウザからのリモート診断</b> .....	<b>44</b>
5-1 MTG2000 をブラウザモードで起動.....	44
5-2 ブラウザから MTG2000 への接続.....	47
<b>5.診断ソフトのバージョンアップ方法</b> .....	<b>49</b>
5-1 「MTG2000 アップデートプログラム」の起動.....	49
5-2 アップデート方法 .....	49
5-3 アップデート案内 .....	51
<b>6.トラブルシューティング</b> .....	<b>52</b>
6-1 SD カード.....	52
<b>7.製品仕様</b> .....	<b>58</b>
<b>8.保障</b> .....	<b>58</b>
7-1 保障期間 .....	58
7-2 保障の延長.....	58
<b>9.お問い合わせ先</b> .....	<b>58</b>

# 1.ご使用の前に

## 1-1 製品の構成

標準構成	
本体	1
SD カード	1
SD カードリーダー	1
Wi-Fi アダプター	
OBD II タイプ B ケーブル	1
シガライターケーブル (※1)	1
パッキングリスト・クイックスタートガイド	1

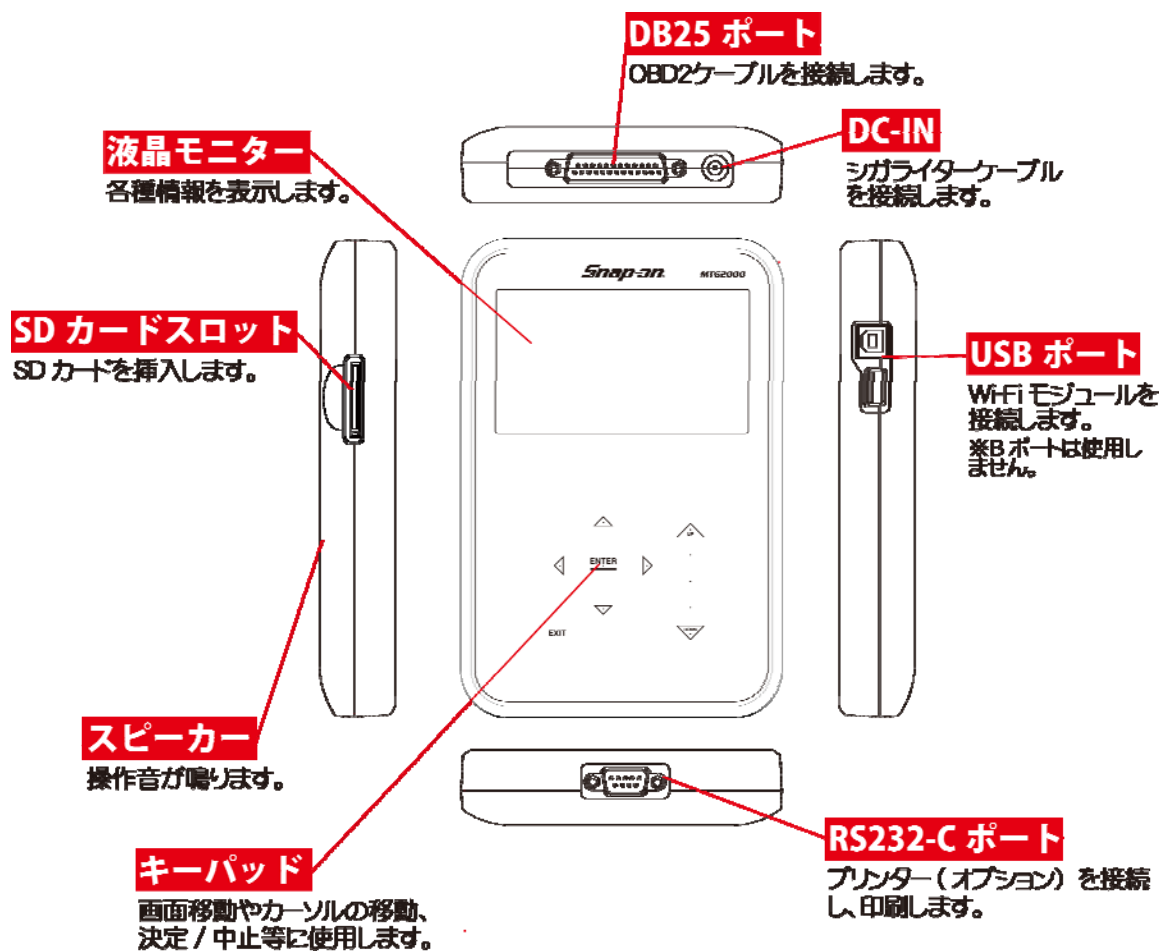
オプションプリンター構成	
プリンター本体	1
バッテリー	1
ロール紙	1
シリアルケーブル	1
取扱説明書	1
保証書	1

(※1) 診断コネクタから MTG2000 に電源が供給されない車両では「シガライターケーブル」を本体へ接続し車両から電源を供給してください。

本体仕様	
本体寸法	125.5(W) x 181.6(H) x 33(D) mm
本体重量	380g
電源電圧	7-35VDC
仕様温湿度範囲	0±50℃ (20-85%)
保存温湿度範囲	-20±60℃ (20-85%)
CPU	ARM Cortex M3 x2(Main 120Mhz, Sub 72Mhz)
ROM (OS)	512KB
ROM (AP)	2GB(SD カード)
RAM	64MB
外部デバイス	SD カードスロット
PC 用 I/F	USB2.0 x2 (Host / Device) 、 RS232C シリアルポート
標準 I/F	CAN(ISO-11898, ISO-11519, SAE-J2411), K-Line / L-Line(ISO-9141, ISO-9141-CARB, KWP2000, SAE-J1850), Generic(Pull-up/Pull-down UARTx2) DDL, MMC
LCD	4.3 インチ WQVGA(480 RGBx272 Pixels)TFT カラー液晶
OS	FreeRTOS / μ Clinuz(Dual boot)
操作キー	静電容量スイッチ

対応車種	
日本車	国産車 8 メーカー 1 6 ピン台形コネクタ採用車 (平成 12 年前後以降の車両が目安)
米国車	O B D II 規格車 (1996 年以降)
欧州車	E - O B D 規格車
米国車・欧州車の診断対象は P コード (パワートレイン) のみ	

## 1-2 各部の名称



## 1-3 ユーザー登録

MTG2000 にはご購入時に診断ソフトがインストールされていません。ご購入時に一度はこの作業を行って頂く必要があります。このアップデートにはユーザー登録が必要ですので、必ずユーザー登録を行ってください。

### ユーザー登録方法

ユーザー登録には「MTG2000 アップデート」というプログラムを使用して行います。このプログラムを実行するにあたり、以下の内容が必要になりますので、予めご用意いただいております。おこなってください。

1	パソコン (Windows XP/Vista/7がインストールされているもの)
2	インターネット接続
3	メールアドレス
4	付属 SD カード
5	付属 SD カードリーダー

1



ユーザー登録する時に、インターネットを使用しますが、セキュリティソフトまたは、OS によって接続を遮断される場合がありますので、その場合は、セキュリティソフトの設定や OS の設定を変更して頂く必要があります。

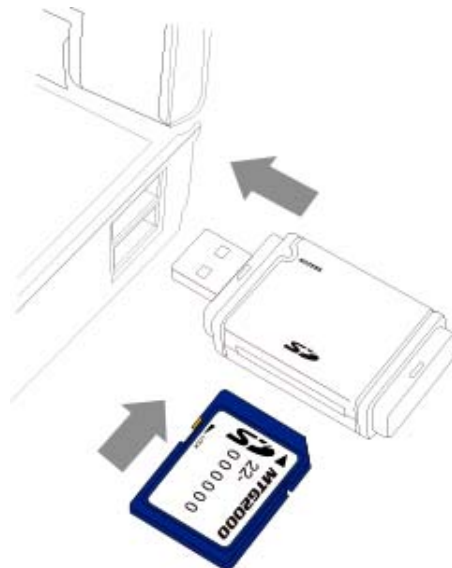
### SD カードをパソコンに接続

SD カードを MTG2000 から抜き取り、付属のカードリーダーでパソコンに接続します。  
※ご購入時期によりカードリーダーが異なる場合があります。

1



パソコンに SD カードスロットが装備されているパソコンの場合は付属のカードリーダーを使用する必要はありません。

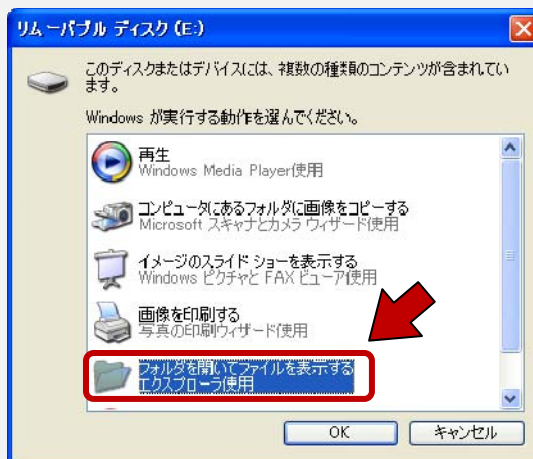


## 1. ご使用前に

### 「MTG2000 アップデート」プログラムの実行-Windows XP の場合-

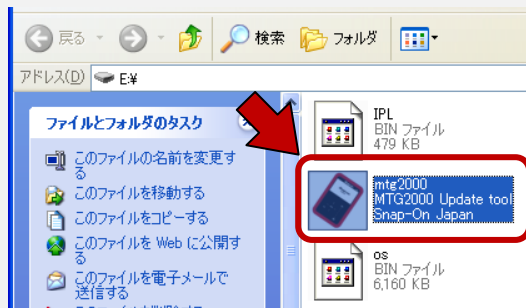
自動再生の設定が“ON”の状態の場合、ウィンドウが表示され、実行する動作の欄に「フォルダを開いてファイルを表示する」が表示されますので、クリックして[OK]ボタンをクリックします。

1



ウィンドウが表示され、SD カードの内容が表示されてから、「MTG2000」をダブルクリックして起動します。

2



## 「MTG2000 アップデート」プログラムの実行-Windows Vista の場合-

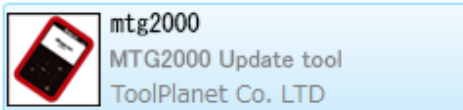
自動再生の設定が“ON”の状態の場合、ウィンドウが表示され、実行する動作の欄に「フォルダを開いてファイルを表示」が表示されますので、クリックして[OK]ボタンをクリックします。

1



ウィンドウが表示され、SD カードの内容が表示されてから、「MTG2000」をダブルクリックして起動します。

2



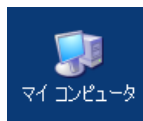


## 1. ご使用前に

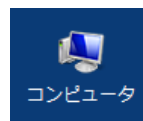
### 自動再生が出来ない場合

1

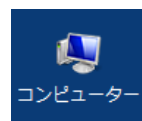
パソコンの設定で自動再生が機能していない場合は手動でパソコンのドライブを開いて「MTG2000.exe」を実行してください。



Windows XP



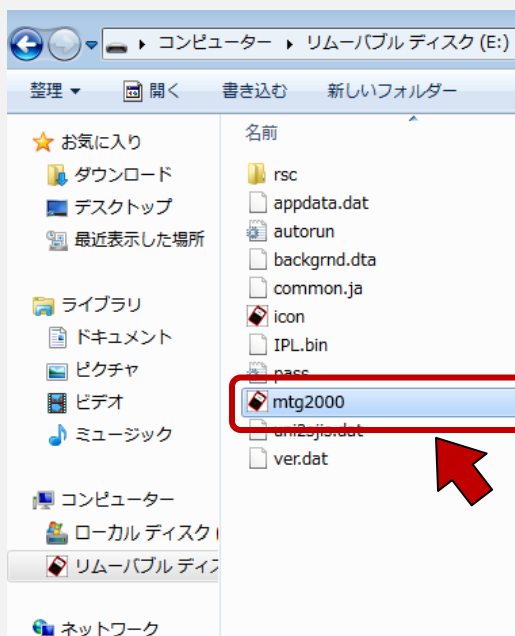
Windows  
VISTA



Windows 7

2

パソコンのドライブ（C:等）とならんで「リムーバブルディスク」が表示されます。この「リムーバブルディスク」の中を表示させると、「MTG2000」という名前のアプリケーションがあります。このアプリケーションを実行することで、「MTG2000 アップデート」が起動します。



「MTG2000 アップデート」が起動します。

1

この時点で「本体シリアル NO」と「パスワード」が入力されていますが一度も登録がされていないとアップデートはできません。この状態で、[登録内容変更]ボタンをクリックします。

※[登録内容変更]ボタンをクリックしても「ユーザー登録」画面が表示しない場合は、[アップデートチェック]ボタンをクリックしてください。

2

ユーザー登録画面が表示されます。初期段階では何も入力していない状態で表示されますので、お名前、会社名等を入力して[送信]ボタンをクリックします。

※メールアドレスを間違えると認証確認メールがお客様の元に届きませんので、間違えないようにしてください。

今後の更新時にユーザー登録を確認し処理を行いますので、必ず全ての項目に入力をお願いします。

## 1. ご使用前に

認証確認メールをチェックします。

メールソフトを起動してメールをチェックしてください。

1

登録されたメールアドレスへ「認証確認」のメールが届いていると思います。このメールを開いて、下線の引いてある場所をクリックします。

※混雑状況により、メールの配信に時間がかかる場合があります。

登録認証確認

下記リンクをクリックすると認証が完了します。

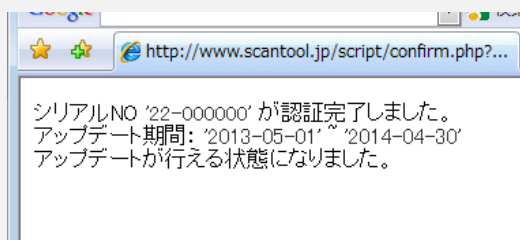
<http://www.scantool.jp/script/confirm.php?passkey=337>



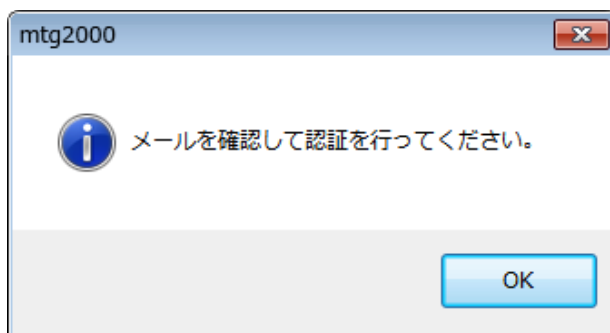
クリックすると標準で使用しているブラウザが起動して、認証確認のメッセージが表示されます。

2

これで認証作業が終了し、アップデートが可能になりました。



この認証作業を行わずに「アップデートチェック」を行うと、以下のメッセージが表示されます。メールを確認して認証作業を行ってください。



## 1-4 ユーザー登録の変更

ユーザー登録は使用者（会社）の変更やメールアドレスの変更がある場合におこなってください。変更する場合は、[登録内容変更]ボタンをクリックし内容を変更して認証作業を行ってください。

※[登録内容変更]ボタンをクリックしてもユーザー登録画面が表示されない場合は[アップデートチェック]をクリックしてください。



今後の更新時にユーザー登録を確認し処理を行いますので、必ず全ての項目に入力をお願いします。

この取扱説明書の最終ページに Memo 欄があります。今後の年間更新時などに必要な情報ですので、登録した内容を書き留めておいて下さい。



※未記入欄がある場合、送信ができず、上のようなメッセージが表示されます。

ユーザー登録

お名前	電話
<input type="text"/>	<input type="text"/>
会社名	ファックス
<input type="text"/>	<input type="text"/>
代理店名	メールアドレス
<input type="text"/>	<input type="text"/>
住所	
〒 <input type="text"/>	
<input type="text"/>	
<input type="text"/>	
	送信 中止

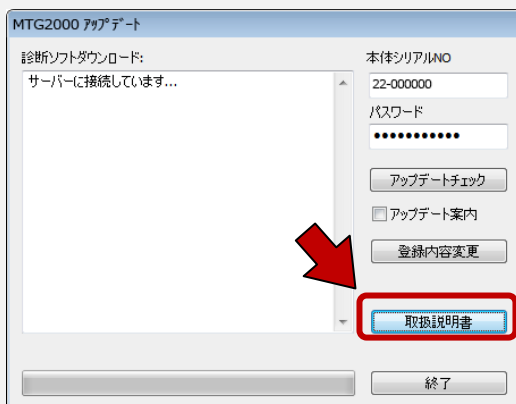
ユーザー登録

お名前	電話
〇〇△△	03-XXXX-XXXX
会社名	ファックス
〇〇自動車	03-XXXX-XXXX
代理店名	メールアドレス
XXXXXXXX	Y@〇〇〇.〇〇.〇〇
住所	
〒 1234567	
東京都	
〇〇区△△-丁目〇〇	送信 中止

## 1-5 取扱説明書のダウンロード/閲覧

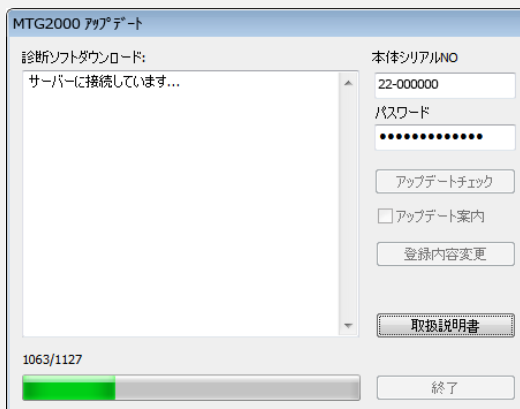
取扱説明書は、ダウンロード形式でご覧いただけます。  
取扱説明書は、PDF ファイルとなっています。ご覧になるには、Adobe(R)Reader(R)が必要です。

- 1 MTG2000 アップデート画面で[取扱説明書]をクリックします。



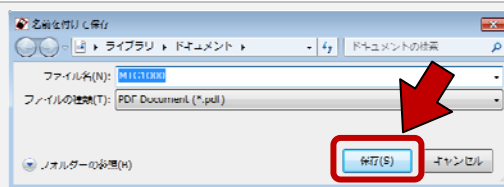
ダウンロードが開始されます。

- 2



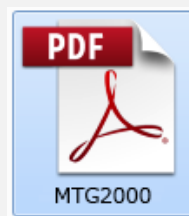
ダウンロードが完了すると保存場所を聞いてきますので、任意の場所へ保存してください。

- 3



保存した場所を確認して取扱説明書をご覧いただけます。

- 4



## 2.基本的な操作

※診断メニューにはトヨタを例に説明しています。  
※診断はイグニッション・オンの状態で行って下さい。

### 2-1 操作パネルの説明



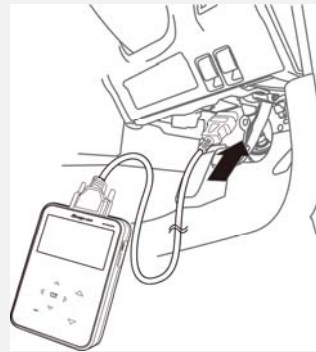
## 2-2 診断の準備

MTG2000 と診断ケーブルを接続し、車両の診断コネクタに接続します。  
※診断コネクタの位置は車両により、異なります。

### 車輛との接続

1

接続が完了すると、MTG2000 の電源が入り、初期画面が表示されます。  
イグニッションキーを ON にします。  
(一部、診断コネクタから MTG2000 に電源が供給されない車両の場合は、付属のシガライターケーブルを使用して電源を供給してください)



2

MTG2000 本体に電源が入ると、本体の SD カードを読み込みます。



3

MTG2000 のロゴが表示され、SD カードが認識されました。  
この後、「MTG2000 メニュー」が表示されます。



MTG2000 メニューが表示されます。

4



MTG2000 メニューが表示されない

電源が入り、"X マーク"と"読み込みマーク"が交互に表示される場合は SD カードの原因が考えられます。以下のことを確認してください。

- ・ SD カードが本体に挿入されているか
- ・ SD カードのシリアル番号と本体のシリアル番号が一致しているか
- ・ SD カード内のファイルが正常な状態か

1

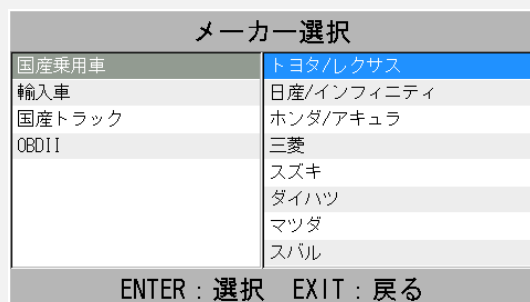




## 2-3 診断するメーカーの選択

MTG2000 メニューの「診断」を選択して [Enter]キーをタッチします。

メーカー選択画面が表示されますので、選択して[Enter]キーをタッチします。



## 2-4 作業内容の選択

接続した車両に対して行う作業を選択し、[Enter]キーをタッチします。(メーカーにより、メニューは異なります。ここでは「トヨタ診断ソフト」を選択しています。



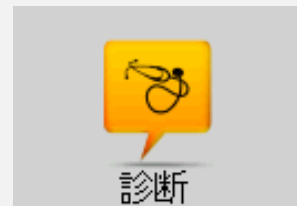
### 各メニューの説明

1

#### 診断

車両の故障診断を行います。  
メーター内インジケータの点灯や故障が考えられる場合に選択します。

「2-5 故障コードの読取り方法」と「2-6 故障コードの消去方法」を参照してください。



2

#### カスタマイズ

車両の設定を変更する場合に使用します。

※車両により設定できる項目は違います。



3

#### 作業サポート

初期化や学習を行います。



4

#### アクティブテスト

アクチュエータ等を強制的に作動・停止させ、動作確認を行います。



## 2-5 故障コードの読取り方法

### 個別自己診断/全自己診断共通

車両に故障コードが入力されていない場合には、「異常なし」と表示されます。

#### 故障コードの読取

\*\* 異常なし \*\*

EXIT : 戻る

### 個別自己診断

個別に故障コードを読み取る場合はシステム名を反転させ、「Enter」キーをタッチします。

1

#### システム選択

エンジン

ABS/VSC

エアバッグ

全自己診断

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

「故障コードの読取」を選択して、「Enter」キーをタッチします。

2

#### エンジン



故障コードの読取



故障コードの消去



データモニタ



フリーストリーム

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

3

システムの自己診断が始まります。

### 故障コードの読取

自己診断中...

4

選択したシステムの故障コードを読取り、一覧を表示します。

ここで左右キーで[現在故障]と[過去故障]と[ペンディング]で各故障コードが表示されます。

例：

- ・現在故障 (2)  
現在故障に2つの故障コードが入力されています。
- ・過去故障 (4)  
過去故障に4つの故障コードが入力されています。
- ・ペンディング (10)  
ペンディングに10の故障コードが入力されています。

### 故障コードの読取

現在故障 (2)	過去故障 (4)	ペンディング (10)
P0006	遮断弁系統 (Low)	
P0046	VNTホークバル機構摺動異常(F/B異常)	

ENTER : 詳細 EXIT : 戻る

### 故障コードの読取

現在故障 (2)	過去故障 (4)	ペンディング (10)
P0005	緊急遮断弁系統	
P000A	VVT機能チェック	
P000B	排気VVT作動遅延	
P000C	VVT2機能チェック	

ENTER : 詳細 EXIT : 戻る

### 故障コードの読取

現在故障 (2)	過去故障 (4)	ペンディング (10)
P0010	VVT OCV系統	
P0011	VVT制御進角異常	
P0012	VVT制御遅角異常	
P0013	排気VVT OCV系統	
P0014	排気VVT制御進角異常	
P0015	排気VVT制御遅角異常	
P0016	VVTセッティング外れ	

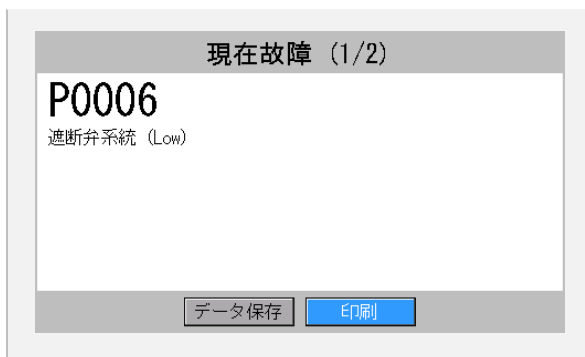
ENTER : 詳細 EXIT : 戻る

## 2. 基本的な操作

### 5

[Enter]キーをタッチすると故障コードの詳細が表示されます。

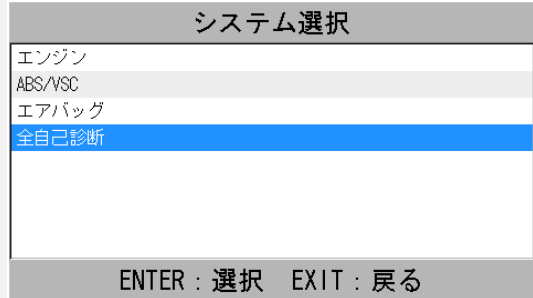
ここで保存する場合は [データ保存] にカーソルを合わせて[Enter]キーをタッチします。また、本体にダイレクトプリンターを接続している場合は、[印刷] を選択して [Enter] キーをタッチすると、ダイレクトプリンターから印刷されます。



## 全自己診断

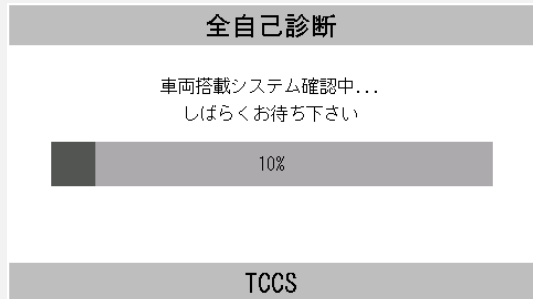
1

車両の全システムの自己診断を行う場合は、[全自己診断]を選択して[Enter]キーをタッチします。



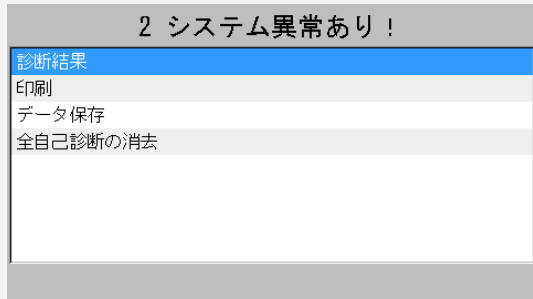
2

車両に搭載されているシステムを一つずつ読取っていきます。



3

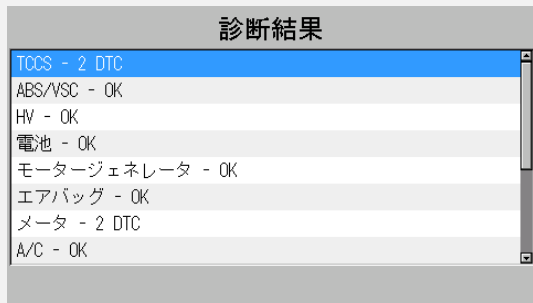
故障コードの有無を診断し表示します。どのシステムに異常が発生しているのかを「診断結果」の項目から表示させます。



4

全システムを確認して、各システムの故障コードを診断し、システムごとに故障コードの数を表示します。

- 例：
- ・エンジン - 2 DTC  
故障コード 2つ入力されています。
  - ・ABS - OK  
故障コードはありません





## 2-6 故障コードの消去方法

### 個別の故障コード消去方法

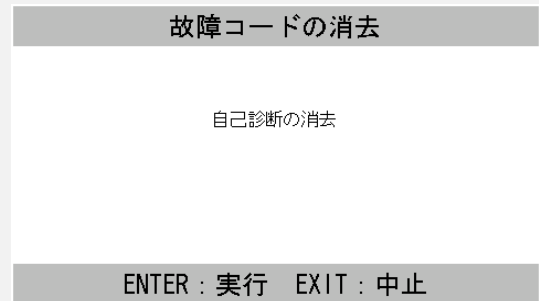
1

個別の故障コードで、[故障コードの消去]を選択して[Enter]キーをタッチします。



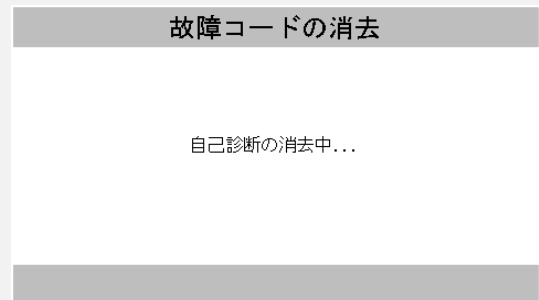
2

「自己診断の消去」画面が表示されますので、実行する場合は[Enter]、中止の場合は、[Exit]をタッチします。



3

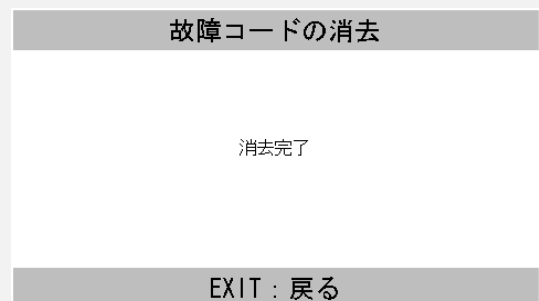
自己診断の消去が始まります。



4

消去が完了すると、「消去完了」の画面が表示されます。

[Exit]をタッチして終了します。





## 2. 基本的な操作

5 システムの作業メニューまでもどります。



エンジン

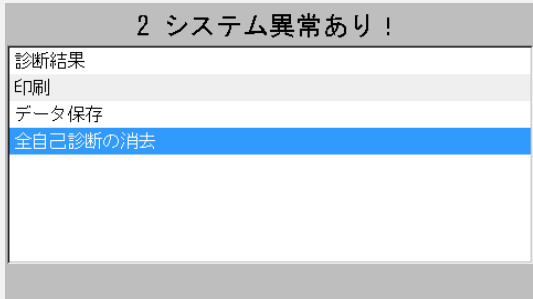
故障コードの読取 故障コードの消去 データモニタ

フリースフレーム

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

全自己診断の故障コード消去

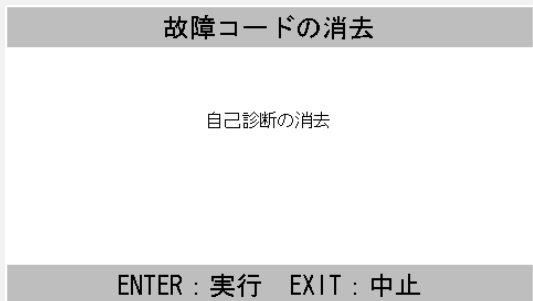
1 全自己診断の消去は[全自己診断の消去]を選択して[Enter]キーをタッチします。



2 システム異常あり！

診断結果  
印刷  
データ保存  
全自己診断の消去

2 「全自己診断の消去」画面が表示されま  
すので、実行する場合は、[Enter]、中  
止の場合は[Exit]をタッチします。

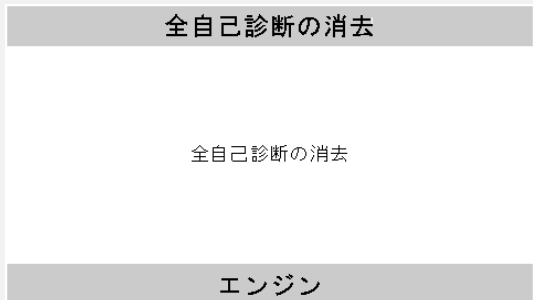


故障コードの消去

自己診断の消去

ENTER : 実行 EXIT : 中止

3 「全自己診断の消去」は故障コードをシ  
ステムごとに消去していきます。



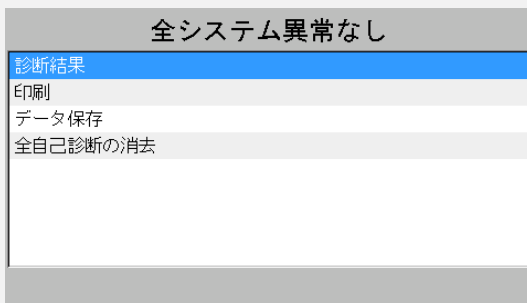
全自己診断の消去

全自己診断の消去

エンジン

4

消去が完了すると、画面が戻ります。



## 2-7 データモニタの表示方法

### 個別の故障コード消去方法

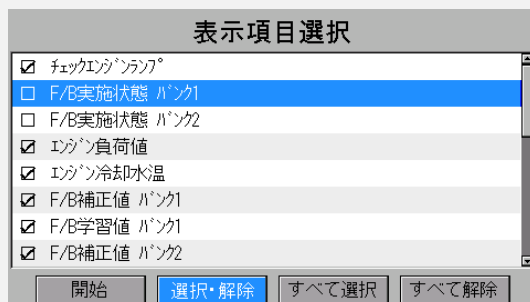
1

個別の故障コードで、[故障コードの消去]を選択して[Enter]キーをタッチします。



2

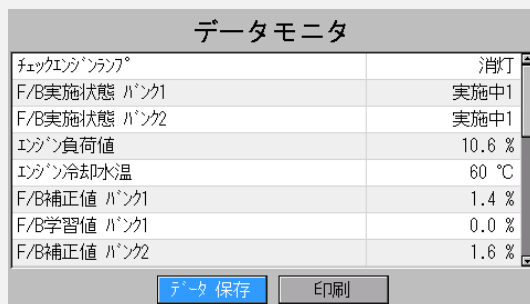
「表示項目選択」画面が表示されますので、表示させたい項目にカーソルを合わせて、[Enter]キーをタッチします。選択したい項目がいくつかある場合は続けて[Enter]キーをタッチしてください。選択が完了したら[開始]ボタンにカーソルを合わせて[Enter]キーをタッチしてください。



3

「表示項目選択」画面で選択した項目が表示されます。

ここでは[データ保存]と[印刷]が使用できます。

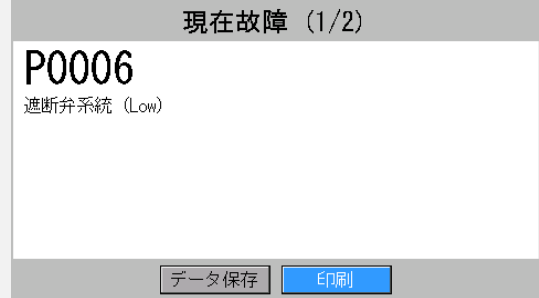


## 2-8 印刷方法

### 個別自己診断

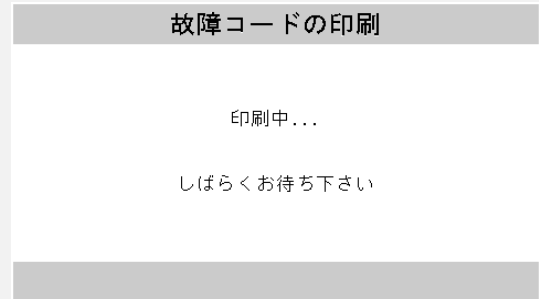
1

故障コードの内容が表示された時に、[印刷]を選択して[Enter]キーをタッチすると印刷が開始されます。



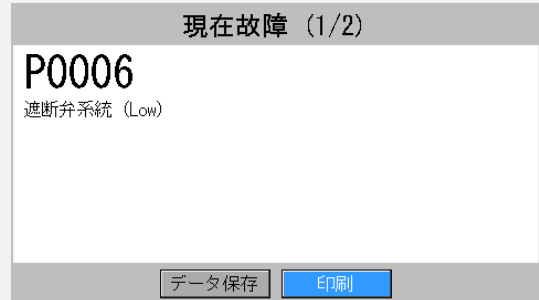
2

印刷が開始されると、「印刷中 しばらくお待ち下さい」の画面が表示されます。

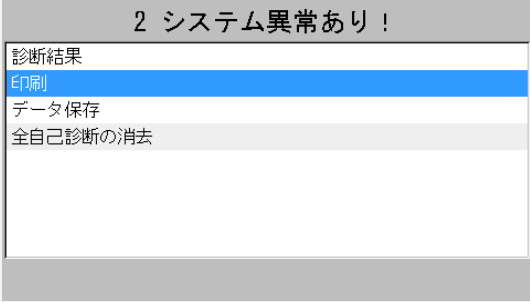
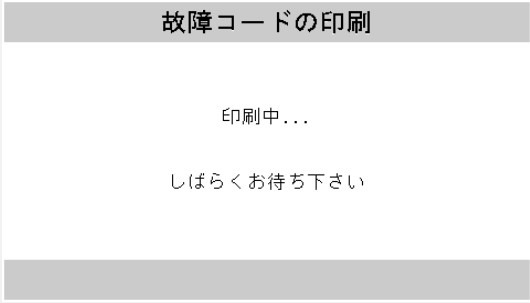
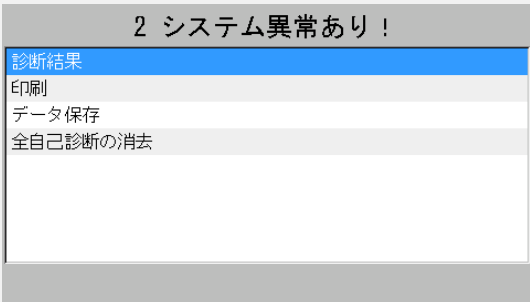


3

印刷が終了すると「故障コード」の画面まで戻ります。



## 2. 基本的な操作

全自己診断の印刷	
<b>1</b>	<p>車両の全システムと通信を行った後、[印刷]を選択して[Enter]キーをタッチします。</p>  <p>The screenshot shows a menu titled "2 システム異常あり!". Below the title are four options: "診断結果" (highlighted in blue), "印刷", "データ保存", and "全自己診断の消去".</p>
<b>2</b>	<p>印刷が開始されると、「印刷中 しばらくお待ち下さい」の画面が表示されます。</p>  <p>The screenshot shows a screen titled "故障コードの印刷". In the center, it says "印刷中..." followed by "しばらくお待ち下さい".</p>
<b>3</b>	<p>印刷が終了すると前の画面まで戻ります。</p>  <p>The screenshot shows the same menu as in step 1, titled "2 システム異常あり!". The options are "診断結果" (highlighted in blue), "印刷", "データ保存", and "全自己診断の消去".</p>

## 2-9 印刷オプション（会社名等の印刷）

オプションのダイレクトプリンターを使用して、故障コードやデータを印刷する場合、会社名、住所、電話番号などを一緒に印刷することができます。

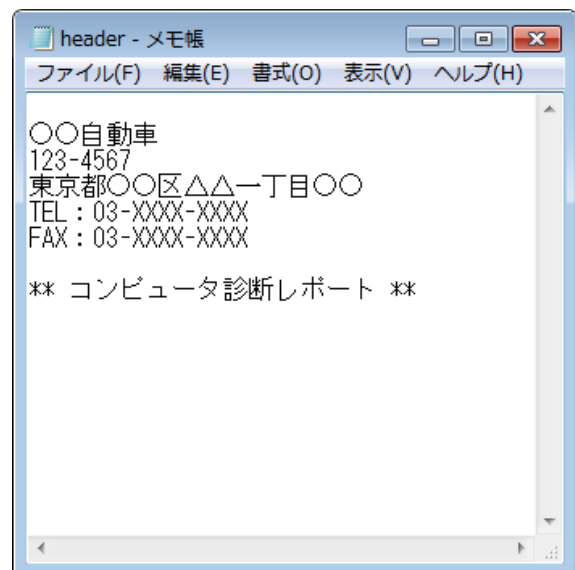
### 会社情報の入力

1



2

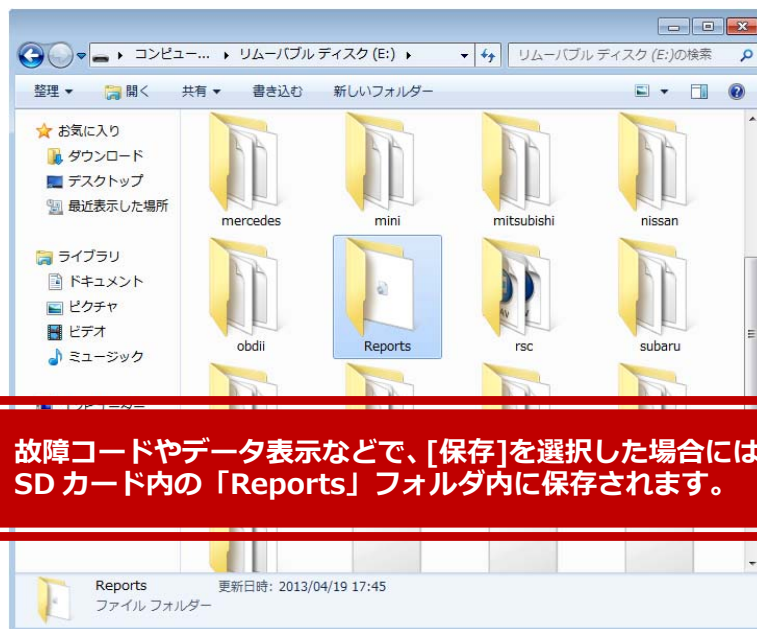
「Header.txt」の内容を右の画像を参考に更新してください。更新した内容が、印刷されます。



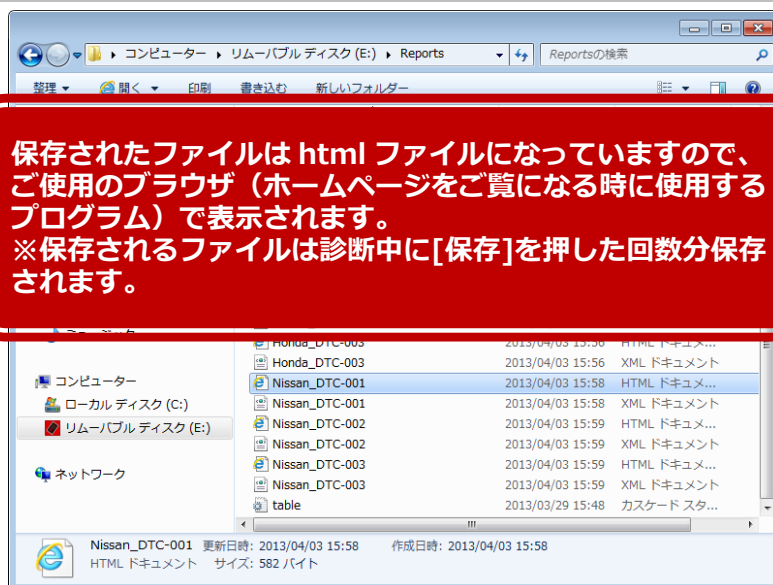
## 2-10 保存について

### 保存先

1



2





The screenshot shows a web browser window with the address bar containing "E:\Reports\Mercedes\_DTC-006.html". The page title is "MTG2000 故障診断レポート". Below the title, it says "メーカー: MERCEDES BENZ".

システム	状態
1 / 3 : 20DC-CSL	
B37	
(アクセル・ペダル・センサ)シグナル 1	
/アースへのショート/最小値を下	
回るポテンショメータ、または故障	
エンジン	
2 / 3 : 2005-CSL	
B11/4	



## 2-11 エンジンライブデータの表示方法

エンジンのライブデータは「OBD-II ソフト」で表示することができます。

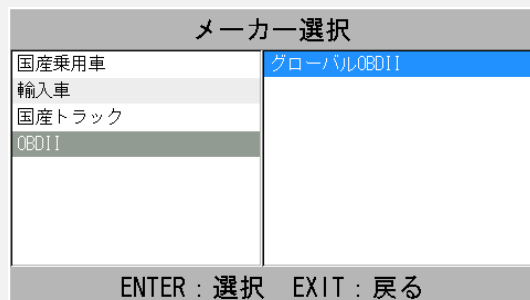
1

「MTG2000 メニュー」画面で[診断]を選択して[Enter]キーをタッチします。



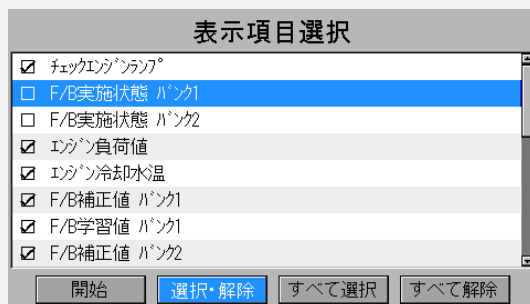
2

「メーカー選択」画面で「グローバル OBD-II 診断ソフト」を選択します。



3

「表示項目選択」画面が表示されますので、表示させたい項目にカーソルを合わせて、[Enter]キーをタッチします。選択したい項目がいくつかある場合は続けて[Enter] キーをタッチしてください。選択が完了したら[開始]ボタンにカーソルを合わせて[Enter] キーをタッチしてください。



4

「表示項目選択」画面で選択した項目が表示されます。

ここでは[データ保存]と[印刷]が使用できます。

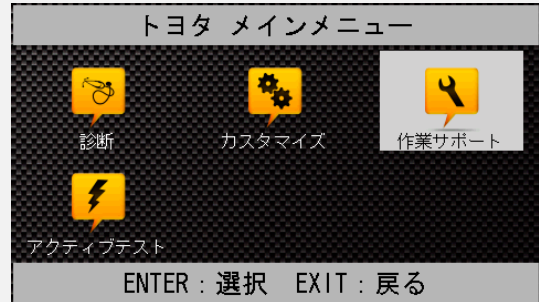


## 2-12 作業サポート

車両に「作業サポート」がある場合にはサポートの実行や設定・変更等が可能です。

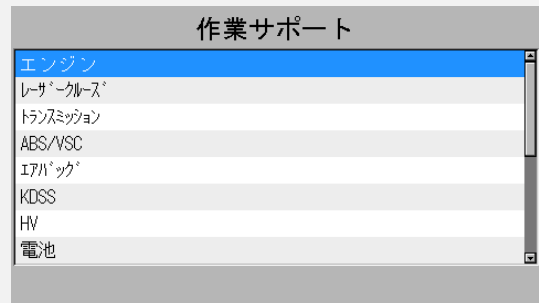
1

メーカー診断ソフトから「作業サポート」を選択して [Enter] キーをタッチします。



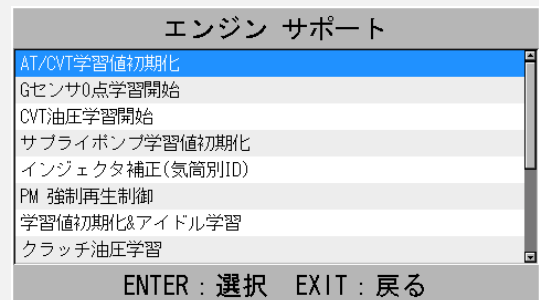
2

接続している車両の作業サポート対応システムが表示されます。  
作業サポートを実施するシステムを選択して [Enter] キーをタッチします。



3

選択したシステムのサポート項目が表示されますので、選択して [Enter] キーをタッチします。



## 3.初期設定

[設定]メニューでは、本体の各種設定が変更できます。

### 3-1 コントラストの調整方法

診断するときに画面が暗かったり、明るかったりする場合には、液晶のコントラスト調整を行って下さい。

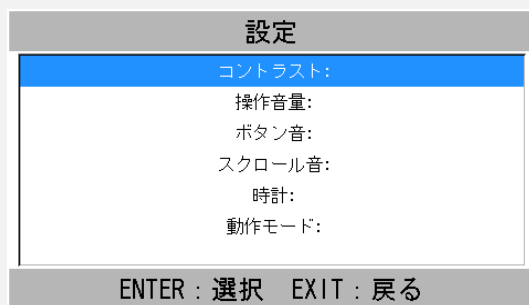
1

スタート画面で[設定]を選択して  
[Enter]キーをタッチします。



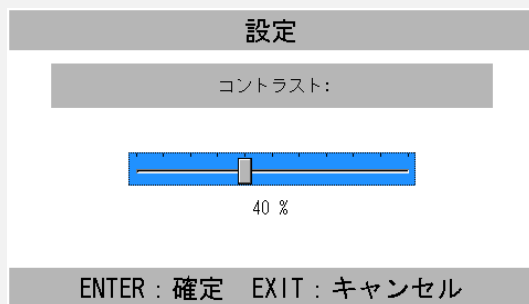
2

カーソルを「コントラスト」に合せ  
[Enter] キーをタッチします。



3

[左右] キー または [スクロール] キー  
で変更します。変更が完了しましたら、  
[Enter] キーをタッチして確定します。



## 3-2 操作音量の調整方法

操作音量が大きかったり、小さい場合に変更します。

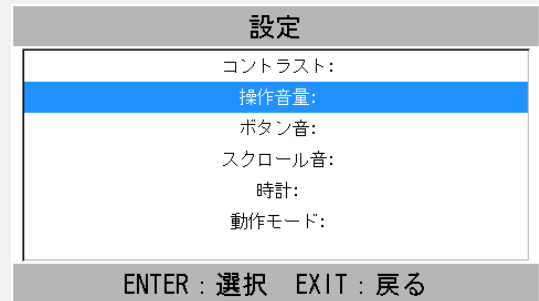
1

スタート画面で[設定]を選択して  
[Enter]キーをタッチします。



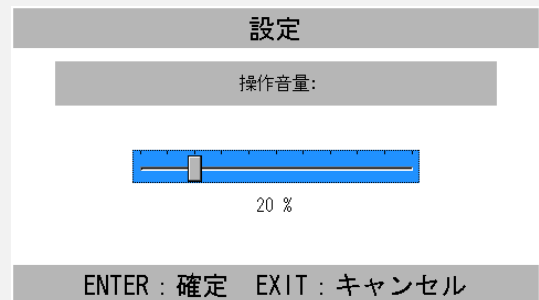
2

カーソルを「操作音量」に合せ [Enter]  
キーをタッチします。



3

[左右]キー または [スクロール]キ  
ー で変更します。変更が完了しまし  
たら、[Enter] キーをタッチして確定しま  
す。



## 3-3 ボタン音の設定方法

操作音量が大きかったり、小さい場合に変更します。

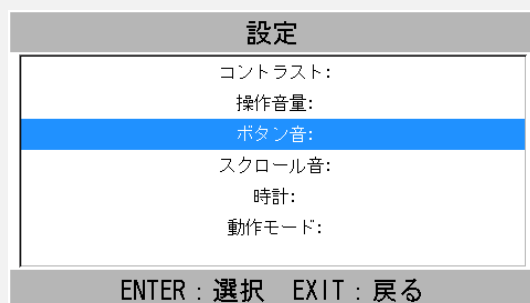
1

スタート画面で[設定]を選択して  
[Enter]キーをタッチします。



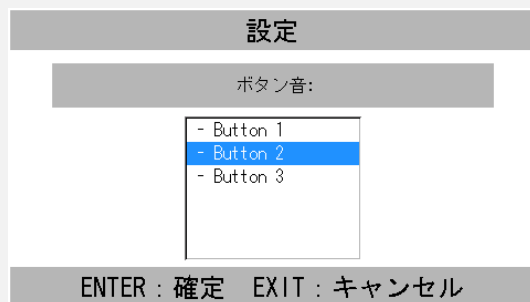
2

カーソルを「ボタン音」に合せ [Enter]  
キーをタッチします。



3

[上下キー] または [スクロール] キー  
で変更します。変更が完了しましたら、  
[Enter] キーをタッチして確定します。



## 3-4 スクロール音の設定方法

操作音量が大きかったり、小さい場合に変更します。

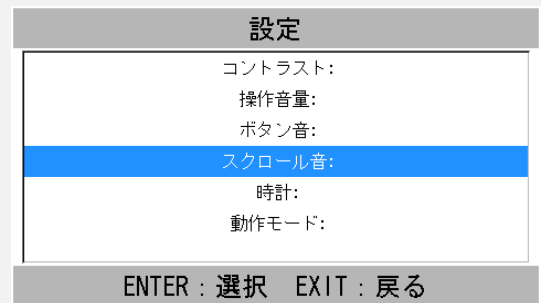
1

スタート画面で[設定]を選択して  
[Enter]キーをタッチします。



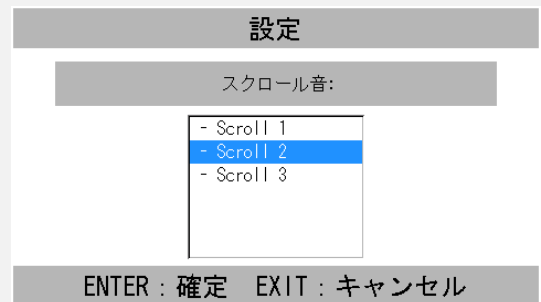
2

カーソルを「スクロール音」に合せ  
[Enter] キーをタッチします。



3

[上下キー] または [スクロール] キー  
で変更します。変更が完了しましたら、  
[Enter] キーをタッチして確定します。



## 3-5 時計の調整方法

時計の設定を行います。

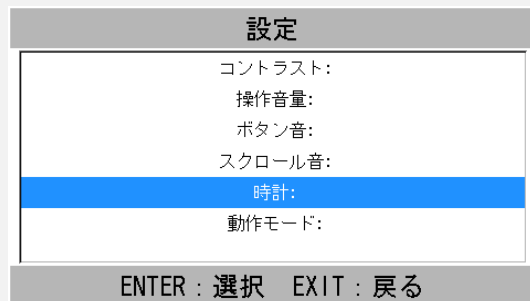
1

スタート画面で[設定]を選択して  
[Enter]キーをタッチします。



2

グレーのカーソルを「時計」に合せ  
[Enter] キーをタッチします。カーソル  
が明るくなると調整が可能になります。



3

変更したい日付に黒いカーソルを移動して、  
上下キーで変更ができます。

更が完了しましたら、[Enter] キーをタ  
ッチして確定します。確定するとカーソ  
ルが暗くなります。



## 3-5 動作モードの設定

MTG2000 の動作モード（「単体使用」「ブラウザ接続」）の変更方法です。

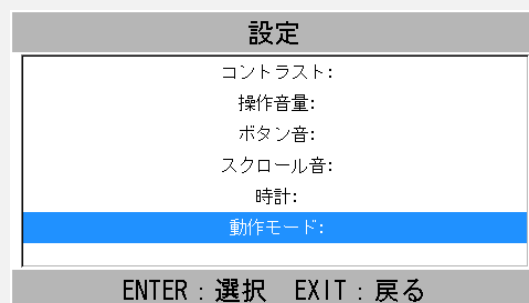
1

スタート画面で[設定]を選択して  
[Enter]キーをタッチします。



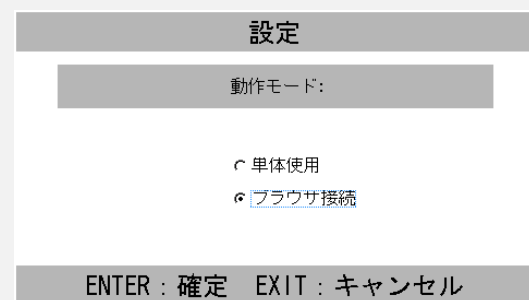
2

グレーのカーソルを「動作モード」に合  
せ [Enter] キーをタッチします。



3

変更したい動作モードを選択して  
[Enter] キーをタッチします。



※確定した後、「MTG2000 メニュー」で [EXIT] をタッチすると、設定した動作モードで起動します。「ブラウザ接続」モードは起動に時間がかかります。



## 3-5 本体 ID の確認方法

MTG2000 は MTG2000 本体に入力してあるシリアル番号を表示することができます。シリアル番号が必要な場合は、次の方法で確認ができます。

1

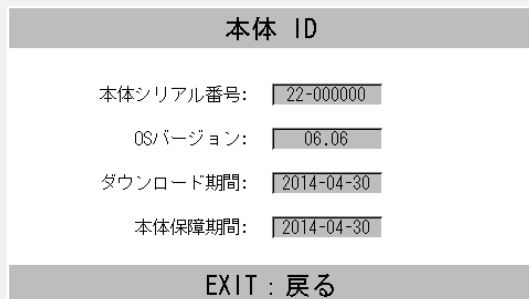
スタート画面で[本体 ID]を選択して [ENTER] キーをタッチします。



2

「本体 ID」画面が表示され、以下の内容が表示されます。

- ・本体シリアル番号
- ・OSバージョン
- ・ダウンロード期間
- ・本体保証期間



## 3-6 ブラウザ接続モードでの設定変更

MTG2000 を「ブラウザ接続」モードで起動した場合の設定方法です。

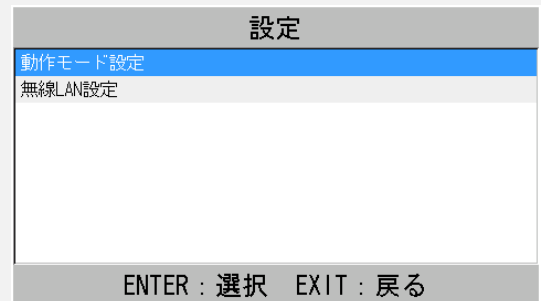
「ブラウザ接続モード」では MTG2000 メニューに [設定] と [接続情報] が表示されます。

- 1** [設定] を選択して [Enter] をタッチします。



「設定」画面が表示されます。ここでは以下の設定変更が変更可能です。

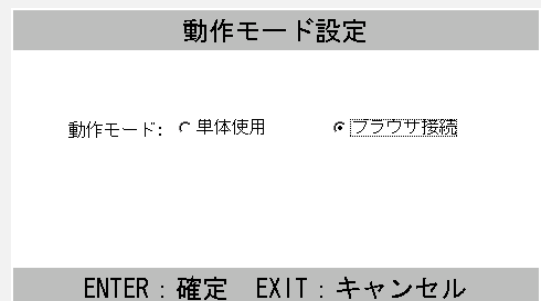
- 2**
- ・動作モード設定 (単体使用/ブラウザ接続)
  - ・無線 LAN 設定 (セキュリティキーの変更/チャンネルの変更)



### 動作モード設定の変更

「動作モード設定」画面では、動作モードを「単体使用」か「ブラウザ接続」を選択して次回起動時のモードを変更できます。

- 1** [左右] キーでモードを変更して [ENTER] をタッチしてください。



## 5. トラブルシューティング

### 無線 LAN の設定変更

無線 LAN 設定では、以下の項目の変更が可能です。

- 1
  - ・セキュリティキー  
打ち間違いや任意のキーに変更ができません。
  - ・チャンネル  
無線 LAN のチャンネルが変更でします。接続がうまくいかない場合は変更して接続を試みて下さい。

#### 無線LAN設定

SSID: 22-000001\_AP

セキュリティキー: 83BD9

チャンネル: 06

EXIT : 戻る

- 2 「セキュリティキー」は項目を選択して [Enter] をタッチして [左右] キーで変更したい箇所にカーソルを表示させ、[上下キー] で変更を行います。変更が完了しましたら、[Enter] キー

#### 無線LAN設定

SSID: 22-000001\_AP

セキュリティキー: 83BD9

チャンネル: 06

ENTER : 確定 EXIT : キャンセル

- 3 「チャンネル」は項目を選択して [Enter] をタッチして [左右] キーで変更したい箇所にカーソルを表示させ、[上下キー] で変更を行います。変更が完了しましたら、[Enter] キー

#### 無線LAN設定

SSID: 22-000001\_AP

セキュリティキー: 83BD9

チャンネル: 06

ENTER : 確定 EXIT : キャンセル

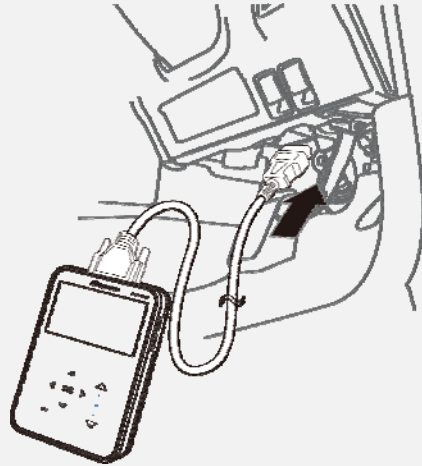
## 4.ブラウザからのリモート診断

### 5-1 MTG2000 をブラウザモードで起動

車輜と接続して MTG2000 の設定を行います。

1

接続が完了すると、MTG2000 の電源が入り、初期画面が表示されます。  
 イグニッションキーを ON にします。  
 (一部、診断コネクタから MTG2000 に電源が供給されない車両の場合は、付属のシガライターケーブルを使用して電源を供給してください)



2

MTG2000 本体に電源が入ると、本体の SD カードを読み込みます。



3

MTG2000 のロゴが表示され、SD カードが認識されました。  
 この後、「MTG2000 メニュー」が表示されます。



#### 4. ブラウザからリモート診断

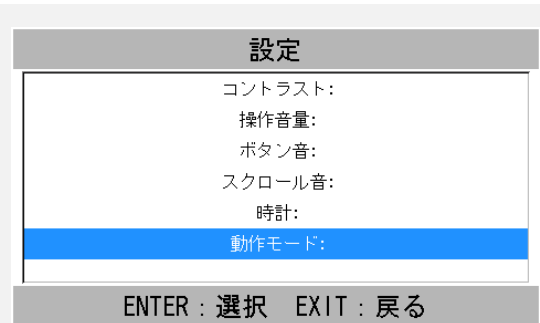
4

「MTG2000 メニュー」が表示されますので、「設定」を選択して [ENTER] キーをタッチしてください。



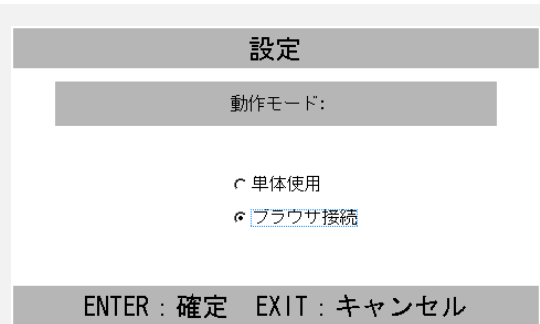
5

設定メニューが表示されますので、「動作モード」を選択して [ENTER] キーをタッチします。



6

「動作モード」設定画面が表示されますので、「ブラウザ接続」を選択して [ENTER] キーをタッチします。



7

[EXIT] で初期画面まで戻り、もう一度 [EXIT] をタッチしてください。再起動してブラウザ接続モードで起動します。



8

再起動すると、マスコット画像が表示され、ブラウザ接続モードでの起動プロセスが開始されます。



```

NET: Registered protocol family 17
lib80211: common routines for IEEE802.11 drivers
mnc0: new SD card at address 1234
mncblk0: mnc0:1234 5A02G 1.35 GiB
mncblk0:
=1
Freeing init memory: 3628K
BINPMT_FLAT: Loading from eNUM
datapos = 10000010 reldatastart = 10000000 diff = 10
Compat-wireless backport release: compat-wireless-v3.3-1
Backport based on linux-stable.git v3.3

```

9

「接続情報」が表示されます。

※この状態で起動して、これ以降は操作しない場合は画面は変わりません。設定を行う場合は、[EXIT] をタッチしてください。

接続情報	
MACアドレス:	00:00:00:00:00:00
IPアドレス:	192.168.0.1
SSID:	22-000000_AP
セキュリティキー:	83BD9
EXIT : 戻る	

## 5-2 ブラウザから MTG2000 への接続

ご使用の PC、タブレット、スマートフォンなどのブラウザから MTG2000 の診断をリモートコントロールします。

ここではアンドロイドのタブレットを使用し「Wi-Fi」で MTG2000 と接続してブラウザで MTG2000 のリモート操作開始までを説明します。

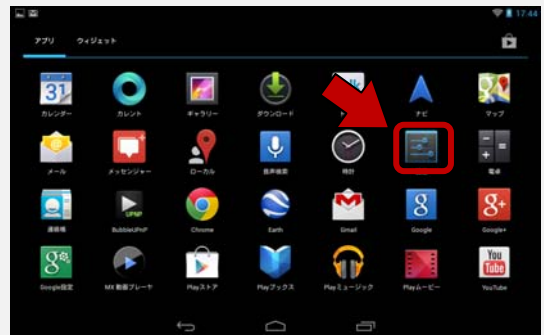
1

タブレットの「全てのアプリ」ボタンをタップして、全てのアプリを表示させます。



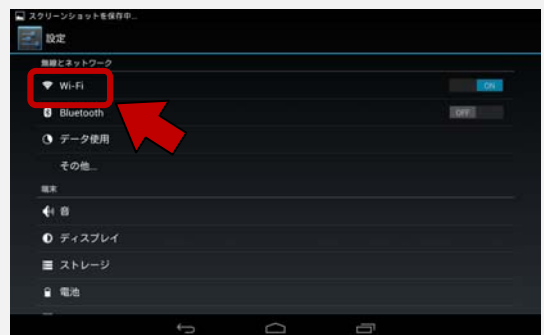
2

アプリが表示されましたら、「設定」をタップします。



3

設定画面の中から、「Wi-Fi」をタップします。



<p>4</p> <p>アクセスポイントが表示されますので、MTG2000 のアクセスポイント名を探して、タップします。</p> <p>例：22-000000_AP</p>	
<p>5</p> <p>MTG2000 に接続するためのパスワードの入力を求められますので、「接続情報」の「セキュリティキー」を入力して接続します。</p>	
<p>6</p> <p>接続が完了すると、ステータスが「接続済み」に変わります。</p> <p>ホームボタンをタップしてホーム画面を表示させてください。</p>	
<p>7</p> <p>ホーム画面からブラウザを起動させると、MTG2000 の診断メニューが表示され、診断が可能になります。接続している車両の情報を元に診断を進めて下さい。</p> <p>※ブラウザを起動しても MTG2000 の診断メニューが表示されない場合は、MTG2000 の接続情報にある「IP アドレス」をアドレスバーに入力することで表示する場合があります。</p>	



## 5. 診断ソフトのバージョンアップ方法

診断ソフトのアップデートは、「MTG2000 アップデート」を使用して、アップデート用サーバーに直接接続し、バージョンアップのソフトが存在する場合は自動で行います。

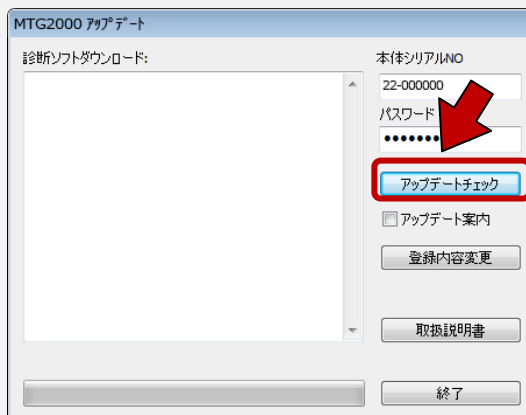
### 5-1 「MTG2000 アップデートプログラム」の起動

本体から SD カードを抜き取り、パソコンへ接続します。パソコンが認識すると、自動再生でメニューが表示されます。各 OS の起動方法は「1-3 ユーザー登録」の項目で確認してください。

### 5-2 アップデート方法

#### アップデートのチェック

ユーザー登録が完了して、認証作業が行われている SD カードの場合は、そのまま[アップデート チェック]をクリックします。



1

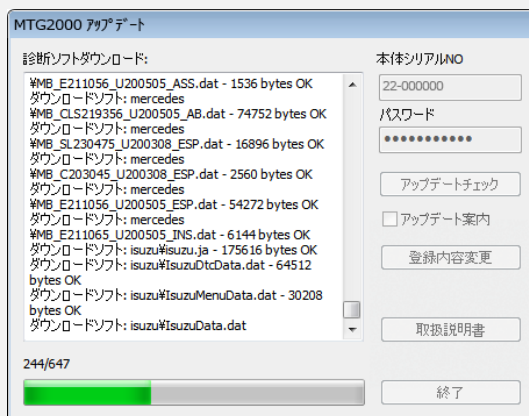


#### 注意

アップデートが進まない場合は以下の項目を確認してください。

- ・インターネット接続は正常か。
- ・セキュリティソフトでブロックされていないか。⇒セキュリティソフトのメーカーにお問い合わせください。
- ・社内ネットワークでブロックされていないか。
- ・しばらくアップデートを行わずに時間があいていないか。⇒「SD 内にアップデート用プログラムが無いまたは、アップデートプログラムが古い場合」を参照してください。

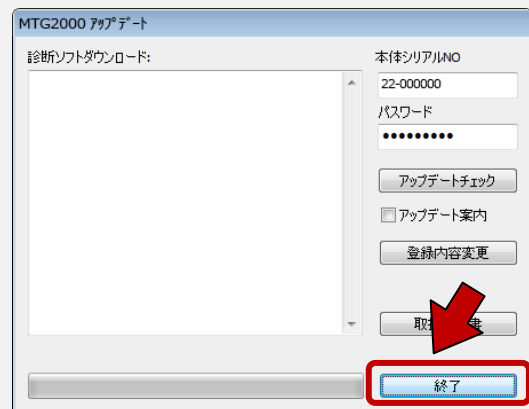
2 アップデートソフトが存在する場合は自動的にダウンロードして SD カードへ書き込みを開始します。



3 アップデートが完了すると、「アップデートの完了」のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



4 MTG2000 アップデートの終了アップデートのチェック、アップデートが完了し、終了する場合は、[終了]ボタンをクリックして終了します。



5 「現在のソフトは最新です。」と表示された場合はすでにアップデートされた各診断ソフトが SD カードに存在する場合には表示されます。  
[OK]をクリックして「MTG2000 アップデート」プログラムを終了して、SD カードを本体に戻して下さい。



## 5-3 アップデート案内

「MTG2000 アップデート」でアップデート案内を希望される場合は、ソフトの[アップデート案内]のチェックボックスにチェックを入れて頂くと、アップデートソフトが配信可能になり次第、登録メールアドレスへメールが届くようになります。

メールアドレスが変更された場合は [登録内容変更] からメールアドレスを変更してください。

アップデートチェック

アップデート案内

登録内容変更

## 6. トラブルシューティング

### 6-1 SD カード

#### SD カードについて

SD カードには書き込み禁止用のロック機能があり、右のようにスイッチで切り替えができるようになっています。

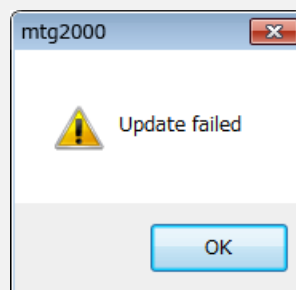
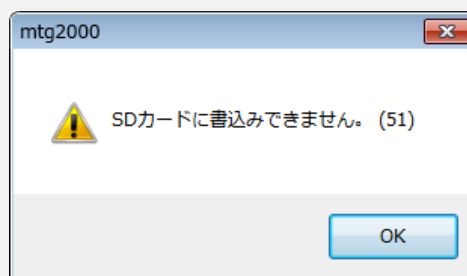
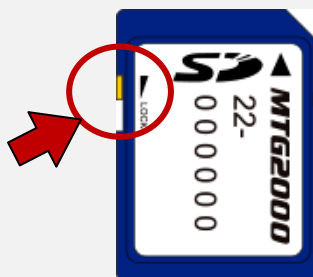
スイッチが「LOCK」と書いてある方に移動している場合は書き込み禁止になっていますので、MTG2000 での保存やアップデート時のファイルの書き込みができません。

ここではこの書き込み禁止のスイッチが「LOCK」になっていないにも関わらずアップデート等ができない場合について説明します。

また、パソコンの OS やインストールされているソフトについて以下の内容も確認して下さい。

- ご使用のパソコンの設定で SD カードへの書き込みが禁止されている。
- セキュリティソフトで SD カードへの書き込みが禁止されている。
- SD カード内部のファイルが破損している。⇒「SD カードのフォーマット」を参照
- SD カードをパソコンの OS が認識していない

※パソコンの設定やセキュリティソフトの設定はパソコンの管理者またはセキュリティソフトのメーカーへお問い合わせください。



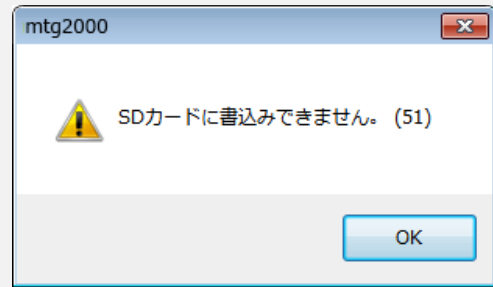
## 6. トラブルシューティング

### SD カードのフォーマット

1

SD カードに書き込みが出来ない場合に SD カードをフォーマットすることにより、正常に書き込みが出来るようになります。

この作業は必要ファイルを待避させ作業を行います。

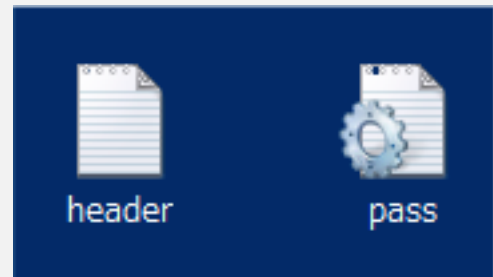


2

[マイコンピュータ]-[リムーバブルディスク]を表示させます。  
SD カード内の 2 つのファイルをデスクトップなど任意の場所にコピーします。

コピーするファイル

- ・ pass.ini
- ・ header.txt

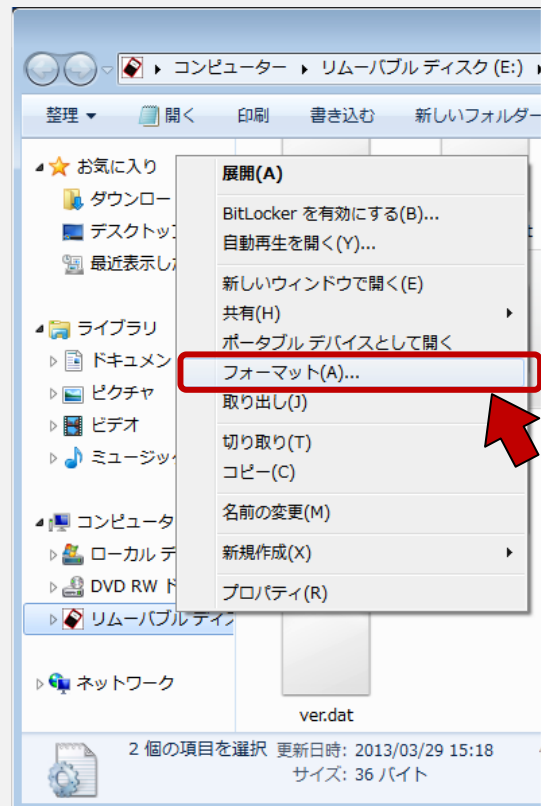


3

コピーが終わりましたら、SD カードのフォーマットを開始します。  
リムーバブルディスクを**右クリック**してフォーマットをクリックします。

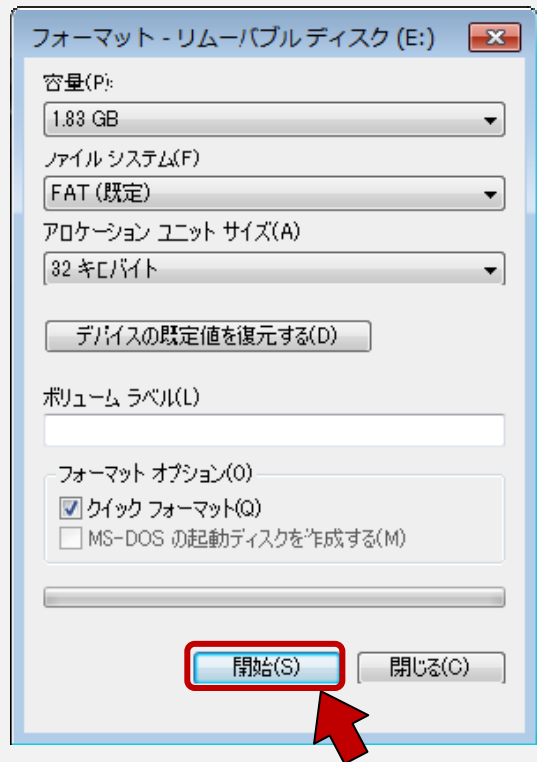


フォーマットするドライブは必ず MTG2000 の SD カードが挿入されたドライブを選択してください。



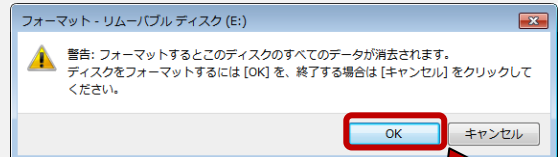
フォーマットの画面が表示されます。  
MTG2000 の SD カードが挿入されたド  
ライブが再度確認して[開始]をクリック  
してください。

4



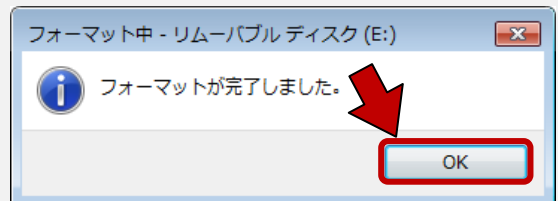
フォーマットの確認メッセージが表示さ  
れますので、確認後[OK]ボタンをクリッ  
クします。

5






フォーマットが完了すると右のウィンド  
ウが表示されフォーマットが完了しま  
す。

6



## 6. トラブルシューティング

<p>7</p>	<p>フォーマットが完了すると「リムーバブルディスク」のアイコンが通常のアイコンにかわります。</p>	
<p>8</p>	<p>フォーマットが完了したリムーバブルディスクに先ほどコピーした2つのファイルを貼り付けます。</p>	
<p>9</p>	<p>「リムーバブルディスク」に2つのファイルを貼り付けましたら、「MTG2000」をダブルクリックして起動します。</p> <p>この後の作業は「4. 診断ソフトのアップデート方法」を参考にアップデートを行って下さい。</p>	

SD 内にアップデート用プログラムが無いまたは、アップデートプログラムが古い場合

1

注意：例ではインターネットエクスプローラー9を使用して説明いたします。ご使用のブラウザで保存方法が違う場合があります。

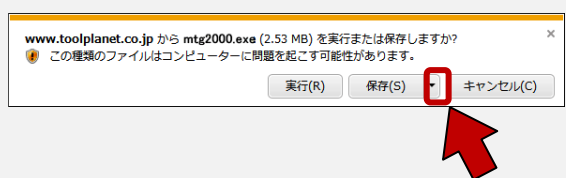
MTG2000 アップデートプログラムはインターネットを使用してダウンロードすることができます。



ご使用のブラウザを起動してアドレスバーに下のアドレスを入力して最後に[ENTER]キーを押して下さい  
<http://www.toolplanet.co.jp/downloads/mtg2000/mtg2000.exe>

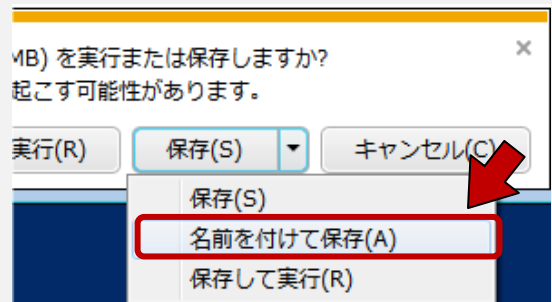
2

ダウンロードするファイルに対しての警告が表示されますので、保存の右にある▼をクリックします。



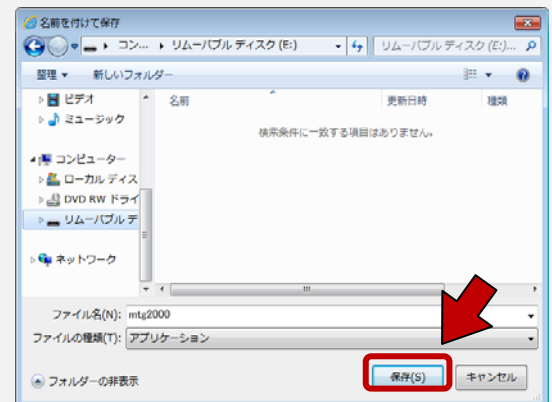
3

▼をクリックするとメニューが表示されますので、[名前をつけて保存]をクリックします。



4

「名前をつけて保存」の画面が表示されますので、保存場所をリムーバブルディスク (SD カード) に変更して[保存]をクリックします。



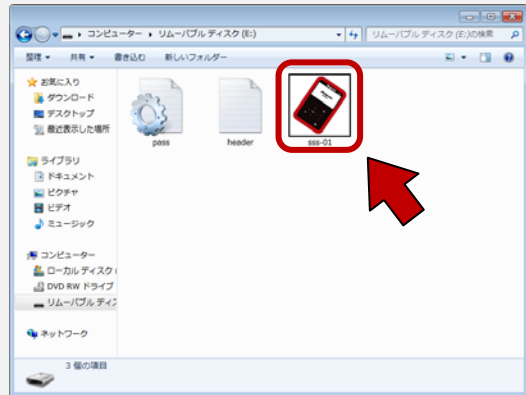


## 6. トラブルシューティング

5

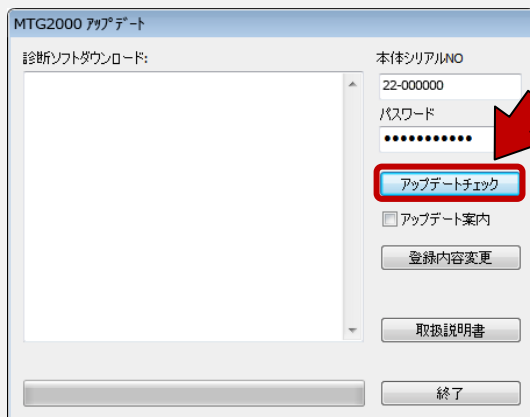
保存が完了しましたら、リムーバブルディスク (SD カード) を表示させると SD カード内にはダウンロードしたファイルと先ほど貼り付けたファイルの合計 3 つのファイルが表示されます。

MTG2000 アップデートプログラム (MTG2000.exe) を実行します。



6

MTG2000 アップデートプログラムが起動しましたら、[アップデートチェック] ボタンをクリックしてください。



7

アップデート完了のメッセージが表示されましたら[OK]ボタンをクリックして MTG2000 アップデートプログラムを終了して SD カードを本体に戻して診断をおこなってください。



## 7.製品仕様

使用条件	仕様
温度	動作温度：約 0℃から 40℃
	保管温度：約-20℃から 50℃まで
相対湿度	動作湿度：約 40℃の温度で 15%から 95%まで（結露なきこと）
	保管湿度：約 50℃の温度で 90%（結露なきこと）

## 8.保障

・MTG2000 は、お客様がインターネットを使用してユーザー登録した日を開始日として12ヶ月間にわたり、材料と製造上の欠陥に対し保証されています。但し、保証期間はインターネットを使用して、正しくユーザー登録されている場合にのみ有効です。

・保証期間内に正常な使用状態での使用にて故障した場合は、無償修理いたします。

・火災、天災による故障の場合は保証外となります。

・本保証は、乱用、改造、あるいは意図された用途以外の目的に使用されたり、使用方法に関する取扱説明書に一致しない方法で使用されていたりかなる部品に対しても適用されません。これには本製品に使われているあらゆるネジの取り外しが含まれます。（ただし、それに限定されるものではありません）

・原則的に本製品は現品修理となります。

・お買い上げになりました MTG2000 本体、SD カード、ケーブル、アダプタを修理のために送付しなければならない場合の往復運賃はお客様の負担となります。

### 7-1 保障期間

1 年間

### 7-2 保障の延長

1 年目以降ソフトのダウンロードを延長される場合、保証も自動的に延長されます。

（延長申込が 1 ヶ月以内の場合のみ適合します。）

## 9.お問い合わせ先

製品の取り扱いに関するお問い合わせ並びに診断不可車両がございましたら自動車検査証など自動車の情報が分かるものをご用意の上、お買い上げの販売店またはスナップオン加盟店までご連絡ください。

なお、故障コードに対する修理方法等は、返答しかねますので、車の修理書等をご覧頂く様、予めご了承願います。

### 発売元

スナップオン・ツールズ株式会社

〒136-0082

東京都江東区新木場 2-1-6

### 製造元

株式会社ツールプラネット

〒500-8122 岐阜県岐阜市旭見ヶ池町 43-2

## 登録内容控え

シリアルナンバー	22-
登録名	
登録メールアドレス	
登録年月日	
この項目はアップデート時に必要になりますので、必ず控えておいてください。	

## Memo